

日 時 令和5年2月17日（金）  
午後7時00分から午後8時30分まで  
場 所 長野県大町合同庁舎 5階 講堂

## 1 開 会

## 2 大町保健福祉事務所長あいさつ

## 3 議 事

【吉村座長】（大北医師会長） あいさつ

座長の大北医師会長の吉村です。本日はよろしくお願いいたします。

本日は、業務後のお疲れのところご参加いただきまして、ありがとうございます。

本日の会議では、県から「将来意向調査の結果」等の説明がありますが、本日お集りの委員のみなさんのそれぞれの立場でいろいろなお考えがあると思いますので、各委員の積極的な御意見、ご提案により、大北医療圏の適切な医療体制のために、有意義な会議となりますようお願いいたします。それでは、次第に沿って進行させていただきます。

### 議事（1）地域医療構想に関する将来意向調査の結果について

【吉村座長】

会議事項（1）の「地域医療構想に関する将来意向調査の結果について」、県から説明をお願いします。

#### 【資料1】医療政策課 浅川主任 説明

【吉村座長】

ありがとうございました。圏域の医療機関の意向について、取りまとめた結果を説明いただきました。医療機関の皆さんには、これをもとに対応方針を検討し、次回以降の会議にて説明いただくこととなります。事務局からの説明について何か質問、ご意見はございますか。

【横沢委員】（前大北医師会長）

今回の将来の意向調査については、自院の状況と今後の予定についてのアンケートを取りまとめられているが、現状とは別に、住民がどのような医療を希望しているか、例えば何科の先生が足りないとか欲しいとかのアンケートをとって、それを集約して、この会議に出してもらいたい。

この頃は何科の先生が足りないとかの話はあまり出てこないが、一時期は、産科、小児科の先生が足りないため、どうしたらいいかをこの会議で話し合ってきた。

医療機関だけでなく、住民の皆さんの希望についてもアンケートを取っていただきたいのでよろしくお願いします。

【牛越委員】（大町市長）

全域の市町村、住民に対して、同じような意向調査は実施する予定はありますか。

【県】（医療政策課）

医療計画の検討を進める中で、今年度、県民医療意識調査を実施しています。後ほど【資料

4】で説明する、来年度の保健医療計画の策定委員会の中で結果を周知させていただく予定です。

また、この地域医療構想調整会議の場でも説明を行い、結果を共有していきたいと考えています。

なお、各市町村（自治体）に向けての調査は今のところ予定していません。

**【牛越委員】**

結果について医療構想調整会議にお知らせするとのことですが、地域医療構想には反映していかないのですか。

**【県】**

地域医療構想にも反映していく方向で検討していきたいと考えております。

**【牛越委員】**

医療機関では地域の医療ニーズ、それに対する計画体制の両方とも把握しているが、素朴な地域のニーズを医療計画に取り入れてもらいたい

また、第8次医療計画についてですが、前は市町村に対して照会、アンケートがあったと記憶しているが、今回はどうですか。

**【県】**

医療計画については、医療法で市町村へ意見照会をする規定がございますので、素案に対して各市町村へ文書で意見照会を行うこととなっております。

**【牛越委員】**

素案に対する意見照会があるということですね。分かりました。

**【吉村座長】**

ありがとうございました、ほかに意見はありますか。

大町総合病院の藤本院長先生、何かご意見はありますか。

**【藤本委員】（市立大町総合病院長）**

我々の病院は、地域に密着した病院として、介護と連携した医療体制を医師会の先生方と連携してやっていきたいことが目標です。

この地域は高齢者が多い。90歳、100歳の方で入院している患者さんが多い。そして皆さん元気です。私は松本の大学病院に勤務していたが、その時と年齢層が全然違う。大町に来ると90歳でも入院して癌の治療も受けると言っている。そうは言っても、みなさん高齢なので、いろいろなところへ行くのは大変になるので、できればこの大北地区で、病気を治療しながら最後を向けえていくような地域づくり、医療体制を作っていきたいと思っています。

お年寄りとは手がかからないとお思いでしょうが全然違って、中には認知症の患者さんもいて夜中に騒ぎ出す人も多く、看護師さんの負担は逆に大きくなっている。看護師と一緒にいますので、メディカルスタッフを集めて、余裕をもって診療をつづけていけたらと思っています。

**【吉村座長】**

ありがとうございました。

つづきまして、あづみ病院の畑統括院長先生、いかがでしょうか。

【畑委員】 あづみ病院統括医長

作成した 2015 年プランに関しては、粛々と進めている。その中で、精神科の医師については、内部の世代交代があり、定年が伸び定年の心配がなくなったことが変わった点です。それ以外は計画どおり粛々とすすめています。

【吉村座長】

ほかに御発言もあろうかと思いますが、時間の関係もございますので、質疑を終了し、次の議題に入らせていただきます。

## 議事（２）外来医療体制について（外来機能報告、外来医療計画の進捗状況の共有）

【吉村座長】

それでは、会議事項（２）の「外来医療体制について」県から説明をお願いします。

### 【資料２】 医療政策課 江上主事 説明

【吉村座長】

ただいま、外来医療体制について、事務局から説明をいただきました。紹介受診重点医療機関についての議論は、これからということによろしいですか。次回の調整会議で行われる見込みです。

関連事項として、国の検討会などで「かかりつけ医に関する議論」が進んでいる状況について説明いただきました。

ただいまの説明内容に関して、ご意見やご質問はありませんか。

【吉村座長】

かかりつけ医になると「かかりつけ医機能」に関する報告事項が発生してきますが、これは決定事項ですか。

【県】

7年度から始まることで、詳細はまだ決定されていません。国の示す例示として、幅広い外来ケアを提供している、休日夜間の対応をしている、入退院時の受診をしている、在宅医療を提供している、介護サービスに整った体制を提供している、等が示されています。

【吉村座長】

それらについて、全てのハードルをクリアしないとかかりつけ医になれないということですか。

【県】

そういうことではなく、各診療所では欠けている部分があっても、地域全体で機能を補えるようにする制度です。

【吉村座長】

ありがとうございました。まだ時間がございますので、ご意見等はございますか。

[意見等発言無し]

意見等が無いようなので終了し、次の議題に入らせていただきます。

### **議事（３）域医療介護総合確保基金の要望状況について**

【吉村座長】

それでは、会議事項（３）の「地域医療介護総合確保基金の要望状況について」県から説明をお願いします。

#### **【資料２】 医療政策課 江上主事 説明**

【吉村座長】

地域医療構想を推進していくための要望事項について説明いただきました。ただいまの説明に対して、御質問、御意見等がありましたらお願いします。

【藤本委員】

この基金で病院の建替え等が出ているが、そもそもこれは介護のための基金ですか。  
この基金で、こゆう分野なら使えるとか、どのような要求ならば通りやすくなる。とかがあったら教えていただけなんでしょうか。

【県】

この表でまとめているのは医療分野分で、介護分野分については別にあり我々が所管していないためここには載っていません。

医療分野の話に限りますと、地域医療構想を促進していく事業として、回復期を増やす事業、在宅医療を促進する取り組み等を支援していくことを目的としています。

【藤本委員】

介護ケアを地域の先生方と連携しながらやっているが、うちは介護ケアをするセクションはあるが病棟がない。病棟にはそれなりの組織が必要となると思うが、それを応募することは可能でしょうか。

【県】

地域医療構想に関する体制整備には補助が付きやすいことはありますが、個別の案件等の詳細については、また相談していただければ幸いです。

【吉村座長】

ほかに御意見もあろうかと思いますが次の議題に入らせていただきます

### **議題（４）第８次長野県保健医療計画について**

【吉村座長】

それでは、会議事項（４）の「第８次長野県保健医療計画について」県から説明をお願いします。

#### **【資料４】 医療政策課 浅川主任 説明**

【吉村座長】

今年１年をかけて、この先６年間の医療行政に関する計画を策定するとの説明でした。前回の計画策定時と同様、この調整会議の場でも２回協議を行うとのことですが、ただ今の説明に対して、御質問、御意見等はございますでしょうか。

《委員からの質問、意見等なし》

【吉村座長】

もし何かご質問等がありましたら後ほどでも結構ですので、お手を挙げてください。

## 議事（５）市立大町総合病院経営強化プランについて

【吉村座長】

それでは、会議事項（５）の「市立大町総合病院経営強化プラン」に移ります  
本議題は、先ほど資料１で事務局から説明がありました、2025年における対応方針について協議するものであり、本会議で承認するかを後ほどお諮りいたしますのでよろしくお願ひします。

それでは、市立大町総合病院の川上事務長から説明をお願いします。

### 【資料５】市立大町総合病院経営強化プランについて 市立大町総合病院 川上事務長 説明

【吉村座長】

市立大町総合病院から経営強化プランの説明がありました。ただいまの説明に対して、御質問、御意見等はございますか。

【加藤保健所長】

感染症対応等を行う中で、外来、入院患者数が減っている状況については、前回の調整会議で話がありましたが、逆に、この３年間で受診、入院等で実績が伸びている分野、診療科等について分析されているようでしたらご教示いただきたい。

【川上事務長】

コロナで最初は大きく患者数が減っていたが、その後、患者、住民の皆さんの意識が変わってきた部分があり、少しずつ状況が変わってきていますが、厳しい状況は今後も続くと思えます。ただし、感染症に特化した専門の病院として需要は伸びている。また、小児科の患者数が大きく減ってきていることが今後の課題であり、対応していかなければならない部分だと思っています。

【藤本委員】

感染症に力をいれていかなければいけない現況をみて、感染症専門の若い医師を採用し、若い者を中心に大北地区で、感染症のカンファレンスを開き積極的に地域に貢献していただいている。また、感染症専門病院として少し高度な機器を導入して感染症の原因が分かるようにしたいと思っている。感染症病床数は４床ですが、可能な限り病床数を確保して対応していきたい。

【吉村座長】

大町総合病院、あづみ病院の２つの病院においては、感染症の勉強会、カンファレンスを大北地区だけでなく、安曇野市を含めた広域で教育していただいている現況です。大北医師会、安曇野市の医師会も両方とも評価しているいます。今後ともよろしくお願ひいたします。

他に何かございますでしょうか。何か県の方からコメントはございますか。

**【県】**

内容については、需要に沿う内容になっていると受け止めています。

我々は全圏域の調整会議に出席していますが、その中で、地域包括ケア病床を持つ病院から介護の現場、在宅の部分で、患者の行き先、受け入れ先が見つからないため回転率が上がらず困っているという話を聞きます。よろしければ、大町総合病院が関係機関と連携している中で、支障となっている部分があれば参考までに教えていただきたいです。

**【大町病院】川上事務長**

地域あるいは施設でお願いするときに、コロナ（感染症）の関係で抵抗感があるやり取りがあった。病院単独でお願いしてもうまくいかない場合があり、保健所を通じて施設に促してもらった。地域全体で進めていくことが必要と感じている。

**【吉村座長】**

ほかに何かありましたら挙手をお願いします。

ないようですので、市立大町総合病院経営強化プランについて、意義はないということでしょう。

《委員から「意義なし」の発言あり》

**【吉村座長】**

意義がないようなので、本調整会議として承認いたします。

**議事（6）その他**

**【吉村座長】**

次に、「その他」について何かございますか。  
事務局からからなにかありますか。

**【事務局】**

来年度の会議の進め方について、再度、説明させていただきます。来年度は現時点では最大で3回、会議の開催を予定しています。

資料1に対する対応について、県の方から説明があったとおり、自院の対応について本会で説明していただくこととなります。市立大町総合病院さんは、本日、強化プランを説明いただき、先程ほど、皆様からご了解を得ましたので、改めて説明は不要です。

あづみ病院さんには、できれば、次回の会議で説明をいただきたいと存じます。

先程の説明にもありましたが、次回の会議でございますが、来年度の8月～9月の開催を予定しております。

具体的な開催時期が決まりましたら、事務局から日程調整をお願いしますので、よろしく願いいたします。

**4 閉 会**

**【吉村座長】**

先ほど両病院から医療スタッフの確保が難しいとの意見がありました。特に医師、看護師の確保について県にお願いしたい。最近の国会審議のなかにもあったが、「やり直しのきく人生（リスキリング）」について県のほうで援助していただければと常々思っています。

以上をもちまして、本日の会議を終了します。

**【事務局】**

吉村座長、議事の進行ありがとうございました

以上をもちまして、令和4年度第2回大北医療圏地域医療構想調整会議を閉会いたします。  
ありがとうございました。